

福山商工会議所 令和3年度事業計画（概要版）①

基本方針

- SDGs 17の目標を見据えた事業や活動の展開
- 創立100周年に向けた持続可能な福山CCIの構築
- 新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立環境の整備

主要事業・活動

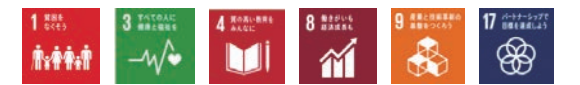
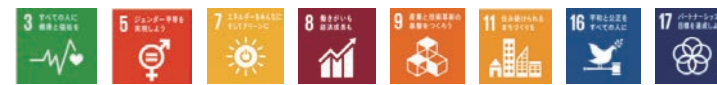
- I. 地域活性化の観点や会員との対話を踏まえた政策提言・要望
- II. コロナ禍への対応支援の強化
- III. デジタル化を通じた生産性向上に向けた支援の強化
- IV. コロナ禍に対応した中心市街地の再生・活性化に資する活動の展開
- V. 地域資源を活用した地方創生に資する取り組みの促進
- VI. スマートCCIの構築に向けた調査・研究

留意点

- I. 産・学・官及び他地域との有機的な連携
- II. 会員の生の声
- III. 会員に寄り添った相談・情報提供
- IV. 部会・委員会の活性化

「信頼される商工会議所」
「なくてはならない商工会議所」

商工会議所の二つの使命「中小企業の活力強化」「地域の活性化」の実現



I. 地域振興のための意見・政策提言活動の展開 ～会員の生の声の集約と行政等関係機関との緊密な連携～

（1）意見・政策提言活動

①経済行政懇談会の開催

当地域の行政・議会・経済界の代表者による意見・情報交換の場である経済行政懇談会において、部会・委員会の意見や会員の生の声を踏まえながら、「中小企業の活力強化」や「地域の活性化」につながる提言・要望を行っていく。



▲第52回経済行政懇談会
(令和2年11月27日)



▲当所として会員企業へeラーニング受講の周知・勧奨に努める

②部会・委員会活動の活性化

正副会頭と部会との懇談会の実施や、正副部会長・委員長との緊密な連携による活動の展開により、会議所活動の活性化や提言・要望活動につなげていく。

（2）他会議所等との連携

①第2回備後地域商工会議所新事業表彰事業の実施

備後地域8会議所共同で、新商品等の開発や独創性に富む新事業に取り組む管内の会員事業所を表彰する「新事業アワード2021」を実施する。



▲正副会頭と部会との懇談会

②広島県商工会議所連合会を通じた小規模企業対策予算の確保等に係る要望の実施

II. 中小・小規模企業の成長と経営力の強化 ～「雇用維持」「事業継続」「デジタル化による生産性向上」の推進～

（1）経営支援

①オンライン経営相談の開設等コロナ禍対応のための経営相談体制の強化【新規】

- 相談者との非接触による感染防止、利便性向上に資するオンライン経営相談の開設
- 支援の手法に精通した専門家による相談窓口の設置
- 相談者の状況に応じた支援策が円滑かつ適切に活用できるサポート体制の充実
- 事業所向けの支援策の迅速な情報提供の実施



▲オンライン経営相談（イメージ）

②「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン～職場編～」のeラーニング受講の周知・勧奨

安心・安全な事業所であることのPRや風評被害の抑止につながる当「ガイドライン」のeラーニング受講の周知・勧奨に積極的に取り組んでいく。



▲eラーニング修了証



▲認定証



▲コロナ禍対策支援記事

福山商工会議所 令和3年度事業計画（概要版）②

③「経営発達支援計画」に基づく「伴走型支援」等の推進

「小規模事業者支援法」の改正を受けて、小規模事業者を地域ぐるみで支援するために策定した「経営発達支援計画」に基づき、小規模事業者の経営力強化に向けた伴走型支援や、面的支援の一環としての地域活性化に向けた様々な事業に取り組んでいく。

④事業継続力強化支援事業の実施【新規】

小規模事業者の自然災害等に対する備えや復旧を支援するため、市と共同で作成した「事業継続力強化支援計画」に基づき、事業者への災害対策の普及啓発や実施支援、当所のBCP策定等に取り組んでいく。



▲BCP（事業継続化計画）



▲オンライン創業フォローアップセミナー

⑤セーフティ・ショップ応援事業の推進【新規】

コロナ禍で影響を受けている事業所を応援するため、感染拡大防止対策に積極的に取り組む事業所を対象として、新聞折り込み広告を初めとした様々な媒体を通じて、広くPRを行っていく。

⑥創業支援事業の推進

関係機関と連携しながら創業希望者・準備者を対象とした創業塾の開催による創業計画策定支援や、創業フォローアップセミナーの開催による事業継続に向けた伴走型支援等に取り組んでいく。

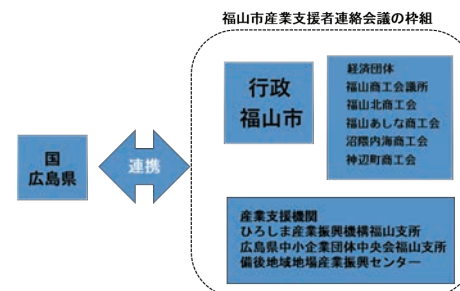
⑦小規模事業者向けに特化した情報化支援事業の推進【新規】

小規模事業者向けのIT専門家の配置による定例的な情報化相談日の開設や情報化活用事例の周知、セミナーの開催により、小規模事業者のデジタル化支援に取り組んでいく。

⑧福山地域中小企業支援センターの運営

⑨福山市産業支援者連絡会議を活用した関係機関との連携強化

福山市の中小企業・小規模企業振興のため、市内の産業支援機関が連携し、定期的な情報交換や情報共有を行い、効果的な事業者支援につなげていく。



（2）金融事業

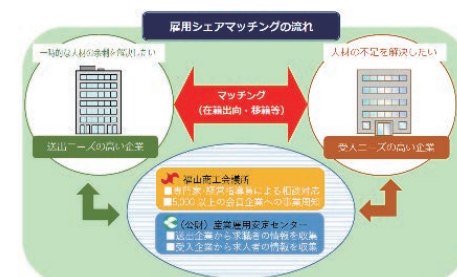
小規模事業者経営改善資金（マル経資金）の利活用の促進

売上・収益や財務体質の改善に取り組む小規模事業者を対象として、円滑な資金繰り支援を実施する。

（3）雇用労働対策の推進

①雇用シェア促進事業の推進

（公財）産業雇用安定センターとの雇用対策協定に基づき、コロナ等の影響により雇用環境が大きく変動している中、会員事業所の雇用の維持や人材確保を支援するため、「雇用シェアマッチング」事業を実施する。



▲雇用シェアマッチングの流れ

②職場定着促進事業の推進

新規高卒者の地元企業への就職促進や就職ミスマッチの抑制を図るため、高校生や進路指導担当教諭を対象とした企業見学バスツアーの実施や、マイナビサイト「ローカス」による高校生向け会社見学・職場体験プログラムの受け入れ企業の募集に取り組んでいく。

③就活応援ラジオの実施【新規】

コロナ禍により地元企業の採用活動が制限される中、企業の採用情報を広く発信することを目的として、「エフエムふくやま」の番組「就活応援ラジオ〜今こそ地元で働こう〜」の放送やフェイスブック等の活用を図っていく。

④若年者就労支援事業の推進

市と連携しながら大学生対象の企業研究会や女性向け就活イベント等を開催するとともに、東京商工会議所主催の就職情報交換会への参画などにより、地元企業の人材確保の一助とする。

⑤健康経営普及事業の実施

企業の生産性向上や人材確保に寄与することが期待できる健康経営の周知・普及を目的として、アクサ生命等と連携しながら「健康経営優良法人」認定申請のサポートやセミナーの開催に取り組んでいく。



▲就活ラジオ収録（イメージ）

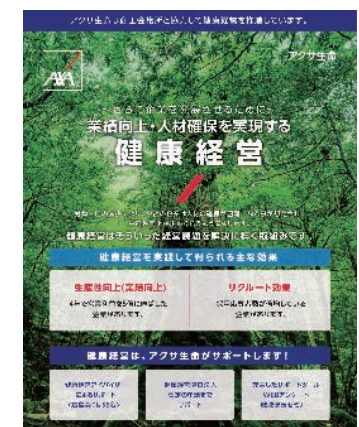
（4）商工技術の振興

コロナ禍に対応した各種検定試験の実施

- ①簿記検定試験への大学等での出前試験方式の実施
- ②ビジネス実務法務検定試験等6検定試験のweb化への移行

（5）調査事業

福山市の景気観測調査、広島県の景気観測調査（県連共同調査）、新入社員アンケート調査等、各種統計データの収集・公表



▲健康経営普及促進チラシ

Ⅲ. 産業の発展と潜在力の強化 ～まちづくり・産業インフラ整備～



（1）活気とにぎわいのある都市空間づくりの推進

「OPEN STREET FUKUYAMA」の実施

福山駅前の賑わい創出、回遊性向上を目的とする歩道空間を活用した当該イベントについて、コロナ禍における新たな日常を踏まえ、感染防止対策を徹底する中で開催し、駅前地区エリアの価値向上につなげていく。



▲飛沫防止アクリル設置



▲賑わう駅前

福山商工会議所 令和3年度事業計画（概要版）③

（２）交通体系の整備促進

「福山道路整備促進期成同盟会」活動への参画

赤坂―瀬戸長和間3.3キロの着工が決定した福山道路の全線開通に向け、引き続き「福山道路整備促進期成同盟会」活動への積極的な参画を通じて、提言活動の強化を図っていく。

（３）港湾の振興

福山港並びに尾道糸崎港（松永港）の機能の充実・強化に向けた要望活動並びに福山港利用促進セミナー開催

福山港箕島地区と箕沖地区の公共ふ頭再編改良事業の早期完了や、福山港国際コンテナターミナルの利用促進施策の継続・拡充などについて、引き続き要望活動を展開するとともに、福山港の利用促進を図るため広島県東部港湾セミナーを開催する。

（４）工業の振興

①ものづくり企業認知度向上事業の実施

当地域に数多く存在するきらりと光る「ものづくり企業」の認知度向上や人材確保に資することを目的として、当該企業の調査・発掘や情報発信、企業見学会等を実施していく。

②ビジネス交流フェアの開催

企業間の人材・情報交流や新しいビジネスチャンスの発掘を目的として、対面式による事前マッチング制の面談・名刺交換会の場「ビジネスマーケット備後2021」を感染防止対策を徹底した中で実施する。

（５）商業の振興

駅前大型商業施設や商店街関係者、地権者、地域住民と合意形成を図りながら、中心市街地の賑わい創出とエリア価値の向上に向けた各種事業・イベントを展開していく。

①まちなかエリア魅力向上推進事業

- エリアマネジメントの調査・研究
- 商店街活性化・環境整備等支援事業

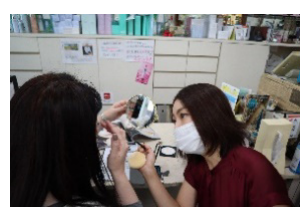
②まちなか賑わい創出事業

- 歩道空間活用イベント（OPEN STREET FUKUYAMA）の開催
- まちゼミ事業
- まちなかマルシェの開催

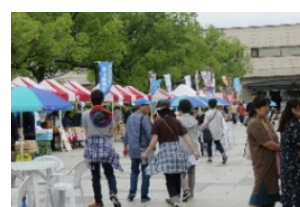
③まちなか開業支援事業



▲OPEN STREET FUKUYAMA



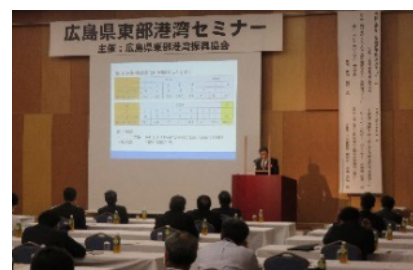
▲まちゼミ福山



▲まちなかMarche



▲宮沢参議院議員へ要望
(令和2年10月30日)



▲広島県東部港湾セミナー



▲商工ふくやま1月号広告（抜粋）



▲ビジネスマーケット
備後チラシ

（６）中小企業の海外展開支援

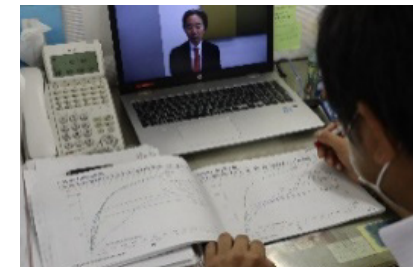
- ①関係機関と連携した海外ビジネス支援セミナー等の開催
- ②原産地証明書等の発給及びRCEP（東アジア地域包括的経済連携）、TPP11発効に伴うジェトロ等との連携強化。

（７）知財相談事業の推進

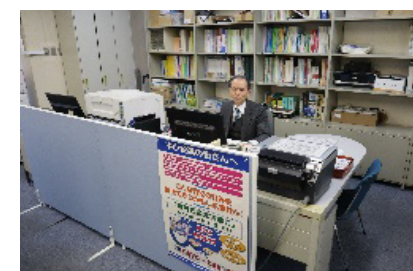
知的財産に係る相談機能の強化等

当地域中小企業のものづくり技術の向上、競争力と経営基盤の向上に資することを目的として、知的財産に係る相談機能の強化や知的財産取得支援等に取り組んでいく。

- 広島県中小企業知財支援センター福山サテライトの設置
- 知的財産権取得支援事業の実施
- 備後知財経営研究会の運営



▲オンライン海外ビジネスセミナー



▲知財活用アドバイザー

Ⅳ．地域資源を活用した都市力の向上 ～地方創生推進と文化資源活用～



（１）地場産業の振興

①福山ワイン振興事業の推進

地域資源である「ぶどう」と「ばら」を活用したワイン振興について、産学官民で構成する「備後福山ワイン振興協議会」の活動を核としながら、各種取り組みを展開していく。

- 「ばらの酵母菌」を活用した「備後ワイン」を始めとする備後・福山産ワインの認知度向上、消費拡大、販路開拓に向けた取り組みの推進
- 「世界バラ会議」に向け、産学連携によるバラ科の桜酵母「赤色酵母」を活用した新たな福山ワインの共同研究・開発の推進
- ワイン振興の機運醸成に向けた体験型観光ツアー（ワインツーリズム）の研究と商品造成の推進



▲ワイン DE バスツアー

②伝統産業振興事業の推進

福山琴、松永下駄、鞆保命酒、備後置表、備後紺の5つの伝統産業の継承、活性化を目的として、それぞれの実情を踏まえながら、情報発信や販路拡大等の支援に努めていく。

○新たな福山琴開発事業の推進【新規】

福山琴の知名度向上や販路開拓を目的として、福山邦楽器製造業（協）と共同で新たな福山琴「和楽器バンドモデル（仮称）」の開発に着手する。



福山商工会議所 令和3年度事業計画（概要版）④

③「福山市MICE推進協議会」への参画

経済波及効果や都市ブランドの向上に寄与するMICE（ビジネスイベントの総称）の推進に向け、官民一体で設置された「福山市MICE推進協議会」へ参画し、産業分野に特化したMICE誘致の展開をめざす「福山市MICE戦略」の推進を図っていく。



▲世界パラ会議コペンハーゲン大会

（２）文化・スポーツの振興

① 鮎の浦 de ARTの実施

② 「福山城あかりまつり」と連携した駅前地区賑わいづくりの創出

青年部が福山城築城400年に向けた機運の醸成を目的として実施する「福山城あかりまつり」と連携しながら、駅前の歩道空間を活用した賑わいづくりイベントを実施する。

V. 組織運営基盤強化と会員サービス充実 ～スマートCCI・共済推進・広報～



SDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））



持続可能な循環型地域社会の創造は、コロナ禍の中であらためて希求されている。社会・経済・環境など網羅したSDGs 17の目標を意識した事業展開・組織運営を行うことで、創立100年に向けた持続可能な商工会議所の構築を図っていく。



（１）組織の充実

① スマートCCIの構築に向けた調査・研究【新規】

当所のデジタル化推進を目的として、様々な管理業務のペーパレス化やIT化、さらには、災害時における機能維持化等について、調査・研究に取り組んでいく。

② 松永支所の移設

利用者の利便性の向上や行政との連携による支所機能の強化を目的として、福山市西部市民センター内へ松永支所を移設する。



▲福山市西部市民センター

（２）女性会・青年部

① 働く女性の応援・子育て支援事業の実施

・・・女性会

② 福山城築城400年に向けた機運の醸成に資する「福山城あかりまつり」の実施

・・・青年部

③ 若手起業家育成事業ジュニアエコノミーカレッジの実施

・・・青年部

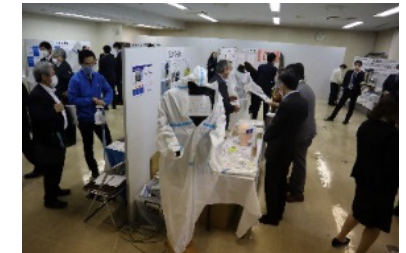
（３）会員サービス事業

① 会員交流会の充実

会員事業所間の販路開拓や人脈拡大を目的として実施する会員交流会について、コロナ禍における時機に合ったテーマ（「デジタル」「テイクアウト」等）のフェアを実施する。



▲出展者募集パンフ



▲商談をする参加者

② 生命共済制度「福の山共済」の加入促進及び「共済フォーラム」の実施

会員事業所の福利厚生充実並びに当所の財政基盤の強化に資するため、当所独自の「福の山共済」の加入促進を図る。事業承継、相続、自社株対策などについて、専門家を招聘してのセミナー「共済フォーラム」を実施する。



▲共済フォーラム

③ 企業防衛に役立つ団体保険制度の推進

④ 創業永年会員・優良従業員表彰事業の実施



▲コロナ禍で内容簡潔化し、議員全員協議会の中でホテルにて開催（令和3年2月26日）



▲団体保険パンフ

（４）広報事業

会員事業所向け広報活動の推進

会報誌「商工ふくやま」や記者会見の場、さらにはホームページ、FCCIライナー、エフエムふくやま「ハロー！商工会議所」などあらゆる広報媒体を活用し、コロナ関連支援策や販路拡大に資する情報の紹介を行うとともに、会員事業所の新商品や新サービス等の情報発信の支援を積極的に推進していく。

重点広報項目

「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン～職場編～」のeラーニング受講の周知・勧奨【再掲】



商工ふくやま▶



▲記者会見